

# 会議録

- 1 題目 令和2年度岩手県立花泉高等学校 第1回学校評議員会
- 2 日時 令和2年6月30日(火) 15:40~17:00
- 3 会場 花泉高校会議室
- 4 出席者 学校評議員5名  
花泉高職員8名 校長・副校長・事務長・総務主任・教務主任  
生徒指導主事・保健主事・進路指導主事
- 5 協議 「令和2年度岩手県立花泉高等学校の学校運営・活動報告について」
  - (1) 令和2年度学校経営計画 (校長)
  - (2) 令和2年度学校概況説明 (副校長)
  - (3) 令和2年度総務課重点目標 (総務主任)
  - (4) 令和2年度教務課重点目標 (教務主任)
  - (5) 令和2年度生徒指導課重点目標 (生徒指導主事・保健主事)
  - (6) 令和2年度進路指導課重点目標 (進路指導主事)
  - (7) 令和元年度進路動向 (進路指導主事)
  - (8) その他 なし

## 5 意見交換

- ・評議員A ▶授業参観での生徒は落ち着いており、先生方も様々な工夫を行っているようすが見られた。少人数をさらに分けている工夫が良かった。コロナ対策にもなっている。生徒の欠席が少ないのが一番である。校内が広いのにきれいであるということは、先生方の指導が行き届いていることだと感じられた。
- ・評議員B ▶細かなところに気が配られている様子が見られた。時々駅前で本校の女生徒を見かけるが、挨拶がとてもよい。花高生はいずれ地域を担う人材であることから、地域としても積極的に交流したいと考える。
  - ▶情報モラル教育の効果はいかがか → 有効な手立てをと考えているが、特効薬的な対応がなかなか見つからないのが現状である。文書を通して家庭との連携は図っている。幸い重大事案は発生していないので、事あるごとに広く、こまめに都度指導を行っていく。
- ・評議員C ▶生徒は地域の活動に対して非常に協力的だと感じている。その中でひとつ指摘させてもらえれば、電車通学生の乗降マナーとして、出口から乗り込む生徒がいるので注意すべきである。
  - ▶野球部OB会のHPがあるので見てほしい。
  - ▶マチコミメールとは何か → 登録している生徒保護者に情報提供するためのメールシステムである。
- ・評議員D ▶コロナ禍の中でできないことはできないで仕方ないが、そんな中でできることを考えていくのが大切ではないか。前向きに機会を得た提案や指導、生徒自身が考えられるように考えさせ、投げかけが必要である。つまらないと考えずに何かできないかを考える生徒を育ててほしい。あいさつの良さは続いているので、これまでどおり取り組んでほしい。
- ・評議員E ▶大規模校も小規模校もやることは一緒なのだということを改めて考えた。少人数をアドバンテージに変えるという精神は立派である。
  - ▶学校が育てる人と企業が求めるニーズとの差は明確にあるが、企画や判断する基礎として学ぶ意義や意欲があるということを理解させたい。